

京都市の保育はどうなっているの？ ー問題点と課題ー

◆ヨーロッパに比べてもまだまだ低い京都市の保育園基準

	京都市	フランス	ドイツ	スウェーデン
職員配置（3歳児）	15 : 1	8 : 1	13 : 1	上限14人に3人
面積基準(3歳児1人当たり)	1.98㎡	3.1㎡	2.5㎡	7.5㎡

*京都市の職員配置基準が国基準を上回っているとの理由で引き下げられようとしています。

国基準は20 : 1となっており、その基準が低すぎるのです。



子育て日本一を掲げる京都なら、
そこで働く者の処遇をしっかりと
もってください！

◆学童保育の基準

面積基準	支援の単位・配置基準	保育料	初任給 (22歳・保育士免許有)
児童1人当たり1.65㎡(1畳)	40人以下・2人	0~11,100円	167,620円

*すし詰め状態・職員の劣悪な待遇等の保育環境の改善が必要です。京都市は、30年以上積み重ねてきた団体交渉を突然拒否するといった不誠実な態度をとっています。

◆待機児童は4月段階ではゼロだが10月には36人となっており、年度途中入園は困難。隠れ待機児童は**444人も**います。

	2019年4月	2019年10月	2020年4月
待機児童数	0	36	0
隠れ待機児童数 (きょうだい別・遠い等の理由で未入園)	465	—	444



◆小規模保育事業や企業主導型保育事業の増加・新設が目立っています。

	2015年4月	2019年4月	2020年4月
保育園	255 (市営21)	236 (市営15)	232 (市営14)
認定こども園	11	47	51
小規模保育事業等	69	131	136
企業主導型保育事業	—	35	35



民間に丸投げをするような行政のあり方に疑問を感じています。コロナの中、いつもにもまして厳しい現状の中でも保育水準を守ってほしいです